

第2節 「ふれあい」～世代や地域をこえてふれあえる交流づくり

1 地域で子どもを育てる体制づくり

【現状と課題】

社会的背景として、都市化・核家族化等による人間関係の希薄化が進み、地域における子どもたちは様々な体験機会が失われつつあることや、大人が地域の子どもの積極的に関わろうとしないといった地域の教育力の低下が指摘されています。そうした背景から、子育てに対して孤立感、不安感を抱える親も多く、こうした現状を改善しようと各地で様々な活動が行われています。

本町は比較的、地縁・血縁のつながりが残る地域ではありますが、誰もが安心して子育てができるよう、地域全体で子育てを支援する仕組みづくりが求められています。これまでに、乳幼児期の子どもの絵本を配布するブックスタート事業、地域ボランティアを活用した児童登下校の安全確保、地域の人が先生となる出前授業、スポーツ体験教室、長期休業時に様々な体験活動を行うチャレンジ教室など地域の教育力を活用して充実した取り組みを行ってきました。

今後も、地域づくりを進める活動や、ボランティアのネットワークを効果的に活用して、地域全体で子どもを育てる環境づくりを学校・家庭・地域・行政が連携・協力して進めていく必要があります。

①子育て支援活動の推進

誰もが安心して子育てを行うことが出来るよう、読書活動、放課後活動を中心に地域人材を活用しながら、子育て支援活動を推進します。

【主な事業】

(1) 子どもたちの読書活動の推進

- ・家庭・学校において、子どもたちの読書活動が充実するよう支援します。

(2) 放課後・休日の子育て支援体制の充実

- ・充実した放課後・休日の体験活動が行えるよう、支援体制を整えます。

【評価欄】

重点項目	主な事業	評価欄	
		前期	後期
①子育て支援活動の推進	子どもたちの読書活動の推進		
	放課後・休日の子育て支援体制の充実		

②家庭・学校・地域の連携・協力

青少年の健全育成を目指し、学校・行政・PTAなどの社会教育団体が情報交換できる場を設け、連携・協力を図ります。

【主な事業】

- (1) 青少年健全育成町民会議^{*1}事業の支援
 - ・青少年健全育成町民会議が取り組む事業を支援する。
- (2) PTA活動の支援
 - ・様々なPTA活動を支援する。

【評価欄】

重点項目	主な事業	評価欄	
		前期	後期
②家庭・学校・地域の連携・協力	青少年健全育成町民会議事業		
	PTA活動の支援		

③地域の教育素材を活用した取組みの推進

子どもたちの学習活動に、地域の豊かな自然や貴重な文化財、優れた技術を持つ地域の方など、地域の教育素材を活用できる体制を整えます。

【主な事業】

- (1) 学校の協力要請に対応できる体制整備
 - ・学校の様々な協力要請に対応できるよう、情報収集と派遣制度の整備に努めます。
 - また、学校側にも積極的に活用してもらえよう広報を行います。
- (2) 職場体験活動の実施
 - ・子どもたちが本物の現場で体験的に学ぶことができるよう職場体験活動を実施していきます。

【評価欄】

重点項目	主な事業	評価欄	
		前期	後期
③地域の教育素材を活用した取組みの推進	学校の協力要請に対応できる体制整備		
	職場体験活動の実施		

^{*1} 青少年健全育成町民会議：青少年の健全育成を目指し、学校、PTA、自治会代表、商工会代表、防犯協会代表、学識経験者、行政など多様なメンバーで構成された組織。

2 文化・芸術活動の推進

【現状と課題】

心のゆとりや潤いにつながる文化・芸術活動は、人生の生きがいとなり生涯学習社会の中で果たす役割はきわめて重要です。四季折々に見られる美しい自然や、先人の知恵と工夫、歴史や伝統を伝える様々な文化財を保護し、その重要性を発信していくこと。感動を味わい、豊かな感性を身に付けるためにも町民の文化・芸術活動を活発にし、様々なジャンルの芸術活動に触れる機会を設けること。町民文化活動の核となる、文化団体と協力・連携し文化活動を通して、町民のふれあいを広げることが求められています。

本町では、音楽や舞踏、絵画、書道、陶芸等の美術活動、文芸活動、趣味創作活動など多種多様な団体・サークルが活動しております。しかし、高齢化や過疎化に伴う若年層の減少により、メンバーが固定化されている現状があります。町民の身近な活動として今後さらに広がりが進むよう、自主的な活動を支援していきます。

①文化財の保護と活用

既存の文化財に加え、平成 21～22 年度にかけて「利尻富士町役場遺跡」の発掘調査・整理が行われ、新たに貴重な資料が多数加わりました。これを契機に、文化財保護と活用方法のさらなる充実に努めます。

【主な事業】

- (1) 広報・普及活動の充実
 - ・町内の文化財を題材にした教育事業や、広報誌による定期的な情報発信を充実させます。
- (2) 次世代への伝統文化継承
 - ・町内の貴重な伝統文化を継承するべく、保存会などの関係団体を支援します。
- (3) 郷土資料館・カルチャーセンターりっぷ館の効果的な運営
 - ・本町の歴史・文化の発信拠点である郷土資料館・カルチャーセンターりっぷ館を効果的に運営します。
- (4) 自然環境保護と活用
 - ・自然保護・環境保護の意識を高める啓発活動と、関係団体の支援に努めます。

【評価欄】

重点項目	主な事業	評価欄	
		前期	後期
①文化財の保護と活用	広報・普及活動の充実		
	次世代への伝統文化継承		
	郷土資料館・カルチャーセンターりっぷ館の効果的な運営		
	自然環境保護と活用		

②芸術鑑賞機会の充実

例年行う巡回小劇場*1の他、多くの芸術作品を鑑賞できる機会の充実に努めます。また、町民文化活動の活発化のため、町民文化祭を中心とした協力・支援を行います。

【主な事業】

(1) 芸術鑑賞・交流機会の充実

- ・町民がより多くの芸術作品に触れられるよう、また活動の成果を交流し会える機会の充実に努めます。

(2) 町民文化活動への協力・支援

- ・町民文化祭を中心に、町民の文化活動への協力・支援を行います。

【評価欄】

重点項目	主な事業	評価欄	
		前期	後期
②芸術鑑賞機会の充実	芸術鑑賞・交流機会の充実		
	町民文化活動への協力・支援		

③関係機関・団体との連携

町民文化活動を推進する各団体と情報交換を行い、連携した活動を行います。

【主な事業】

(1) 文化協会との連携

- ・町民文化活動の中心となる文化協会と積極的に情報交換をし、連携に努めます。

(2) 小中学校との連携

- ・鑑賞機会への積極的参加、学校施設の利用など学校との連携に努めます。

(3) 公共施設の開放

- ・公共施設の有効利用の観点から、文化団体へ積極的に活用してもらえるよう働きかけます。

【評価欄】

重点項目	主な事業	評価欄	
		前期	後期
③関係機関・団体との連携	文化協会との連携		
	小中学校との連携		
	公共施設の開放		

*1 巡回小劇場：北海道教育委員会と本町教育委員会の共催事業。学校体育館などの身近な会場で舞台芸術を鑑賞できる機会を提供する目的で例年行われている。

3 健康づくり・スポーツ活動の推進

【現状と課題】

運動・スポーツは、日々の生活に感動や楽しみ、活力をもたらすものです。心身ともに健康で充実した生活を送ることができるよう、生涯の各期にわたり健康づくりとスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現が特に求められています。

文部科学省は平成22年「新たなスポーツ文化の確立」を目指し、「スポーツ立国戦略」を策定しました。そこで示された5つの重点戦略のトップに「ライフステージに応じたスポーツ機会の創造」を掲げ、総合型地域スポーツクラブ^{*1}を中心としたスポーツ環境の整備や、子どもの体力向上に向けたスポーツ機会の充実など、今までの種目別、年齢別のスポーツ団体活動の枠を取り払った新たなスポーツ環境の構築が求められています。

本町では、サッカー、野球などの競技スポーツの他、パークゴルフ、ミニバレーなどのニュースポーツ^{*2}も盛んに行われてきました。しかし、近年の少子高齢化に伴い、少年団が少なくなり、スポーツ団体加入者も固定化・高齢化するなど活動がなかなか広がっていない現状が見られます。そうした現状を改善し、スポーツを通して住民同士の交流を深める具体的な取り組みとして、平成23年度から総合型地域スポーツクラブ「利尻富士 RIPS」が設立されることになりました。「利尻富士 RIPS」をはじめ、スポーツ振興に取り組む団体を積極的に支援し、連携しながら、生涯各期にスポーツ・健康づくりの活動に気軽に参加できる環境整備に努めます。

①生涯スポーツの振興

心身ともに健康で充実した生活が送れるよう、総合型地域スポーツクラブの支援を通して、たくさんの町民が運動・スポーツに気軽に参加できる環境づくりを進めます。

【主な事業】

(1) 総合型地域スポーツクラブへの支援

- ・スポーツ振興のほか、世代間交流、ボランティア活動の推進など、新しい地域社会を創る総合型地域スポーツクラブを積極的に支援していく。

(2) 子どもの体力向上を目指した活動

- ・子ども対象事業の目的に、体力向上の視点をできる限り盛り込み、子どもたちが体を動かすことができる機会を増やします。

(3) 健康づくり活動の機会提供

- ・健康づくりに関する講演・実技など、学習機会を提供します。

【評価欄】

重点項目	主な事業	評価欄	
		前期	後期
①生涯スポーツの振興	総合型地域スポーツクラブへの支援		
	子どもの体力向上を目指した活動		
	健康づくり活動の機会提供		

^{*1} 総合型地域スポーツクラブ：地域住民が主体的に運営する多世代・多種目・多志向型のスポーツクラブ。生涯スポーツ社会実現へ向けた具体策の一つとして設立する地域が増えている。

^{*2} ニュースポーツ：体力・技術・性別・年齢に左右されず、だれもが手軽に楽しめる比較的新しいスポーツ種目の総称。

②スポーツ環境の整備・充実

より多くの人に、運動・スポーツに親しんでもらえる環境を整えるため、人的環境と施設・設備環境での充実に努めます。

【主な事業】

(1) 指導者の確保

- ・より多くの地域の指導者を確保し、多様なスポーツ活動の展開を進めます。

(2) 体育施設の整備・管理

- ・利用者が納得して使用できるよう、体育施設の整備・管理に努めます。

【評価欄】

重点項目	主な事業	評価欄	
		前期	後期
②スポーツ環境の整備・充実	指導者の確保		
	体育施設の整備・管理		

③関係機関・団体との連携

町内体育団体をはじめ、広域団体とも連携してスポーツ活動の普及に努めます。

【主な事業】

(1) 体育団体との連携

- ・町内体育団体をはじめ、管内、道などの広域団体とも連携し、スポーツ活動の普及に努めます。

(2) 少年団活動への支援

- ・情報提供など様々な面で、少年団活動を支援します。

【評価欄】

重点項目	主な事業	評価欄	
		前期	後期
③関係機関・団体との連携	体育団体との連携		
	少年団活動への支援		